

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：青森県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				現状			耐震化率	耐震化が滞っている理由(自由記載)	全棟数	現状												耐震化率	全学校数	耐震点検実施済学校数	うち、学校設置者による点検実施済棟数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率		
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建物の中で、第二次診断実施済棟数	左記のうち、半0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数				耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数																	左記のうち、半0.3未満の棟数	全棟数
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
青森県	438	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	160	160	0	59	59	21	100.0%	6	10.2%
五所川原市	0	0	0	0	—	2	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—
合計	438	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	160	160	0	59	59	21	100.0%	6	10.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岩手県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造						木造							α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が ない棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる 年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)										全棟数	耐震性が ない棟数	耐震性が ない棟物 の中で、 第二次診断 実施済棟数 (※1)	左記のう ち、 0.7未満 の棟数	D'	E'=(A'-B')/A'	建築物ごとの 耐震診断の 公表状況	耐震性が ない建物について 管理者や 地域住民への 説明状況	吊り天井を有 する棟数 高さが6mに 超える天井 は、水中撮影 調査が200㎡ 超える天井 (※3)	吊り天井・照 明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)
	A	B	C	D										F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'											
岩手県	376	12	9	0	96.8%	34	25	16	12	4	3	未定	学科再編等が決定していないため	23	0	0	0	100.0%	未公表	未実施	29	3	26	118	118	0	64	64	64	100.0%	64	100.0%	
盛岡市	13	1	1	0	92.3%	4	1	1	1	1	1	未定	耐震化の整備方針について、現在、財政部局と調整中のため	0	0	0	0	—	公表済	未実施	3	0	3	2	0	2	1	1	1	100.0%	0	0.0%	
合計	389	13	10	0	96.7%	38	26	17	13	5	4	—	—	23	0	0	0	100.0%			32	3	29	120	118	2	65	65	65	100.0%	64	98.5%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：宮城県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震化がない建物について、管理者や地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 の棟数 (※3)	天井・照明・スクリーン等の落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率			現状				耐震化率											全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率				
	全棟数	耐震性がない棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	左記のうち、1階0.3未満の棟数	耐震化率 (H29.4.1現在)	耐震性がない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性がない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数															左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数 (※1)	左記のうち、1階0.3未満の棟数	耐震化率 (E=(A'-B')/A')	α
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'															
宮城県	555	6	0	0	98.9%	16	16	6	6	6	6	未定	事業の平準化を図る必要があったため	0	0	0	0	—	未公表	未実施	43	37	6	137	137	0	69	69	69	100.0%	69	100.0%
仙台市	44	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	4	4	0	13	13	0	5	5	0	100.0%	0	0.0%
石巻市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	604	6	0	0	99.0%	16	16	6	6	6	6	—	—	0	0	0	0	—	—	—	47	41	6	152	151	1	75	75	70	100.0%	69	92.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：秋田県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性がいない建物について、管理者や地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井	天井・照明・バスケットゴールの落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	建築物ごとの公表状況	説明状況	N=O+P	Q=R+S	R									S	全校校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率 Y=X/T			
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	耐震性がいない棟数		耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数							耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	耐震化率が100%となる年度	建築物ごとの公表状況	説明状況								N=O+P	Q=R+S	R
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T			
秋田県	384	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	—	—	19	0	0	0	100.0%	—	—	30	4	26	86	0	86	47	47	47	100.0%	47	100.0%
秋田市	16	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	6	6	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
合計	380	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	—	—	19	0	0	0	100.0%	—	—	30	4	26	92	6	86	49	49	47	100.0%	47	95.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山形県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造							木造								建築物の耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 ※3	吊り天井・照明・スプラウトゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 ※3	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 ※4	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				耐震化率			現状				耐震化率												全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率			
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数																左記のうち、0.3未満の棟数	耐震化率	α
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'															
山形県	308	8	7	3	97.4%	10	10	8	8	7	6	令和5年度中	学校数が多く、事業の標準化を図りながら耐震化を進めてきたため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	1	1	0	125	125	0	46	46	46	100.0%	17	37.0%
山形市	14	9	9	2	35.7%	9	9	9	9	9	0	令和3年度中	改築のための用地確保に時間がかかったため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	2	0	2	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	322	17	16	5	94.7%	19	19	17	17	16	6	—	—	0	0	0	0	—			3	1	2	126	126	0	47	46	46	97.9%	17	36.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福島県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がいない建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				耐震化率		耐震化が遅れている理由(自由記載)	現状				耐震化率	耐震点検実施校数										うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率					
	全棟数	耐震性がいない棟数	左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済棟数	左記のうち、未診断の棟数	耐震性がいない棟数	耐震化率		全棟数	耐震性がいない棟数	左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済棟数(※1)	左記のうち、未診断の棟数																耐震化率	α	β	N=O+P	O
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
福島県	711	0	0	0	100.0%	5	0	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%	—	4	0	4	223	72	151	83	83	1	100.0%	1	1.2%
合計	711	0	0	0	100.0%	5	0	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%	—	4	0	4	223	72	151	83	83	1	100.0%	1	1.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：茨城県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																		
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震化がない建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 ※(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 ※(※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況												
	現状				耐震化率		現状		耐震化率		全棟数	耐震化率	耐震化が滞っている理由 (自由記載)										全棟数	耐震化率	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	全校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済棟数)	耐震性がない棟数(左記のうち、1階0.3未満の棟数)	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数																												
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T							
茨城県	555	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	37	37	0	199	199	0	97	97	97	100.0%	14	14.4%							
合計	555	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	37	37	0	199	199	0	97	97	97	100.0%	14	14.4%							

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：栃木県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																					
	非木造						木造								建築物の耐震診断の公表状況	耐震性がいない建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全てが落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てが落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況															
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性がいない棟数 (H29.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性がいない棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性がいない棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)										全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない建物の中で、第二次診断済実施済棟数(※1)	左記のうち、 高さが6mを超える天井の棟数	耐震化率 E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	全学校数	耐震点検実施済学校数	うち、学校設置者による点検実施済学校数	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不又は耐震対策実施済以外の学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
	A	B	C	D																																					
栃木県	672	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	167	167	0	60	60	0	100.0%	0	0.0%									
合計	672	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	167	167	0	60	60	0	100.0%	0	0.0%									

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：埼玉県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性がいない建築物について、地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 ※3	天井・照明・スクリーン等の落下防止対策未実施の棟数 (一部未実施含む) ※3	天井を有していない棟数 照明・バスケットゴールの全て、落下防止対策未実施の棟数 (※4)	耐震点検実施済の学校数	うち、学校設置者による点検実施済の学校数	耐震点検実施率		耐震対策実施率								
	全棟数	耐震性がいない棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	耐震化率 (H29.4.1現在)	耐震性がいない棟数	耐震化率 (H30.4.1現在)	耐震性がいない棟数	耐震化率 (H31.4.1現在)	耐震性がいない棟数	耐震化率 (R2.4.1現在)	耐震性がいない棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性がいない棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)								α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'														
埼玉県	1,036	66	11	5	93.6%	0	89	74	66	54	49	令和6年度中	用途、使用頻度等から優先順位をつけて取り組んでいるため	4	1	1	1	75.0%	公表済	未実施	2	2	0	463	463	0	139	139	9	100.0%	0	0.0%
さいたま市	34	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	6	6	0	4	4	0	100.0%	0	0.0%
川越市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
川口市	3	1	1	1	66.7%	15	1	1	1	0	0	令和2年度中	当初は解体予定であった体育館を計画の見直しにより、耐震化して使用することとなったため	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	1,080	67	12	6	93.8%	15	90	75	67	54	49	—	—	4	1	1	1	75.0%			4	4	0	472	472	0	145	145	10	100.0%	0	0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：千葉県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がいない建築物について管理者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 N=O+P	吊り天井・照り・スポットの落下防止対策実施済み棟数 O	対策未実施の棟数 (一部未実施含む) P	吊り天井を有していない棟数 Q=R+S	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4) R	対策未実施の棟数 (一部未実施含む) S	全学校数 T	耐震点検状況			耐震対策状況			
	全棟数	耐震性がいない棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性がいない棟数 (H29.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性がいない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性がいない棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性がいない棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	A'	B'										C'	D'	E'=(A'-B')/A'	U	V	うち、学校設置者による点検実施棟数	耐震点検実施率 W=U/T
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y
千葉県	689	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	3	2	1	1	33.3%	36	1	35	209	204	5	122	122	90	100.0%	41	33.6%
千葉市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	3	3	0	2	2	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
鎌子市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	0	0	0	3	0	3	1	1	1	100.0%	0	0.0%
船橋市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	0	0	0	3	1	2	1	1	1	100.0%	1	100.0%
松戸市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	0	0	0	1	0	1	1	1	0	100.0%	0	0.0%
習志野市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	2	2	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
柏市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	2	2	0	3	3	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	756	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	3	2	1	1	33.3%	43	8	35	224	213	11	129	128	93	99.2%	43	33.3%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：東京都）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 (※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化率		耐震化が遅れている理由 (自由記載)	現状				耐震化率	全棟数										A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数 [左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済棟数]	耐震化率 (H29.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (H31.4.1現在)		耐震性が低い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度																						
東京都	1,724	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	—	—	59	8	50	441	441	0	188	188	72	100.0%	23	12.2%
千代田区	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	—	—	3	3	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	1,726	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	—	—	62	12	50	441	441	0	189	189	73	100.0%	24	12.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：神奈川県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について、短経路や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井を有する天井数	吊り天井・照り天井・照明・バスケットゴールの落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率			現状				耐震化率											全学校数	耐震点検実施済学校数	うち、学校設置者による点検実施済棟数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率				
	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、未診断棟数	耐震化率	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	未診断棟数	耐震化率	α	β	N=O+P							O	P	Q=R+S	R
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'															
神奈川県	768	161	161	41	79.0%	209	199	182	161	145	116	令和5年度中	これまでの間、大規模補強が必要な校舎の耐震化を優先的に進めており、本県は耐震対策が必要な学校の数も多く、工事の遅延、資材価格を上げ、長寿命化のための老朽化対策を併せて実施していることから、耐震対策の完了までに時間がかかっている。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	10	10	0	292	292	0	141	141	141	100.0%	95	67.4%
横浜市	66	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	10	2	8	9	9	0	100.0%	0	0.0%
川崎市	21	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	14	14	0	5	5	5	100.0%	5	100.0%
横浜質市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	862	161	161	41	81.3%	209	199	182	161	145	116	—	—	0	0	0	0	—	—	—	11	11	0	318	309	9	156	156	147	100.0%	101	64.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：新潟県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)										
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震化がない建物について、地域住民への説明状況	落下天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 N=O+P	落下天井・照明・スポットゴールの落下防止対策実施済み棟数 O	対策未実施の棟数 (一部未実施含む) P	落下天井を有していない棟数 Q=R+S	照明・バスケットゴールの落下防止対策実施済み棟数 (※4) R	対策未実施の棟数 (一部未実施含む) S	全校校数 T	耐震点検状況			耐震対策状況					
	全棟数	耐震化率	耐震化がない棟数	耐震化がない棟数	耐震化がない棟数	耐震化がない棟数	耐震化率	全棟数	耐震化率	耐震化がない棟数	耐震化がない棟数	左記のうち、 第二次診断実施済み棟数 (※1) C'	左記のうち、 第二次診断実施済み棟数 (※1) D'	E=(A'-B')/A'										α	β	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
新潟県	634	5	4	3	99.2%	68	45	18	5	1	1	令和5年度中	耐震化を優先して進めているが、学校数が多く、完了に時間を要するため。	9	0	0	0	100.0%	公表済	未実施	7	3	4	272	272	0	84	84	0	100.0%	0	0.0%
新潟市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	5	5	0	3	3	0	100.0%	0	0.0%
合計	639	5	4	3	99.2%	68	45	18	5	1	1	—	—	9	0	0	0	100.0%			8	4	4	277	277	0	87	87	0	100.0%	0	0.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：富山県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)													
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震化がない建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震化がない棟数 (H29.4.1現在)	耐震化がない棟数 (H30.4.1現在)	耐震化がない棟数 (H31.4.1現在)	耐震化がない棟数 (R2.4.1現在)	耐震化がない棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震化がない棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)										全棟数	耐震化がない棟数	左記のうち、建築物の中で、第二次診断済実済棟数(※1)	左記のうち、吊り天井を有する棟数	耐震化率 E'=(A'-B')/A'	全学校数	耐震点検実施学校数	うち、学校設置者による点検実施棟数	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
	全棟数	耐震化がない棟数	左記のうち、建築物の中で、第二次診断済実済棟数	左記のうち、吊り天井を有する棟数																													
富山県	320	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	16	7	9	101	101	0	43	43	43	100.0%	12	27.9%			
合計	320	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	16	7	9	101	101	0	43	43	43	100.0%	12	27.9%			

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：石川県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について、管理者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 (※1)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※3)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	建築物ごとの公表状況	α	β	N=O+P									O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X
	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数 [左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数]	耐震性が無い棟数 [左記のうち、1階0.3未満の棟数]		耐震性が無い棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H31.4.1現在)							耐震性が無い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数 [左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数 (※1)]										
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
石川県	375	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	1	1	0	134	134	0	43	43	43	100.0%	43	100.0%
金沢市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
小松市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%	
合計	401	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	1	1	0	139	139	0	45	45	45	100.0%	44	97.8%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福井県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全てが落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てが落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				現状			全棟数	耐震性が無い棟数 建築物の中で、第二次診断実施済み棟数(※1)	左記のうち、 吊り天井を有する棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	耐震性が無い棟数										耐震性が無い棟数	左記のうち、 建築物の中で、第二次診断実施済み棟数(※1)	耐震点検実施済学校数	うち、学校設置者による点検実施済校数	耐震点検実施済	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施中		
	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数(左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済み棟数)	耐震化率	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数																							耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
福井県	294	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	87	87	0	27	27	27	100.0%	27	100.0%
合計	294	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	87	87	0	27	27	27	100.0%	27	100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山梨県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について、管理者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 (※1)	吊り天井・照明・スプラウトゴールの全ての落下防止対策実施棟数 (※3)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況				
	現状				耐震化率			現状				耐震化率											全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率		
	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	耐震性が無い棟数(左記のうち、1階0.3未満の棟数)	耐震化率 (H29.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、1階0.3未満の棟数	耐震化率 (E)=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X
山梨県	219	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	78	0	29	29	29	100.0%	12	41.4%
甲府市	10	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
北杜市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	236	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81	81	0	31	31	31	100.0%	14	45.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：長野県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																						
	非木造						木造								α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検状況			耐震対策状況															
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が ない棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)											全棟数	耐震性が ない棟数	耐震性が ない棟数 (見込み) うち、0.7未満 の棟数	左記のうち、 0.7未満 の棟数	耐震化率 E'=(A'-B')/A'	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が ない建物について 管理者や 地域住民への 説明状況	天井を有する棟数 高さが6mに 超える天井 は、水中撮影 耐震化が200㎡ 超える天井 (※3)	天井・吊り 天井・吊り 天井・吊り 天井の全て の落下防止対 策実施済み棟 数(※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	天井を有 していない棟 数	照明・バスケット ゴールの全て の落下防止対 策実施済み棟 数(※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	全学校数	耐震点検 実施校数	うち、学校設 置者による点 検実施校数	耐震点検 実施率 W=U/T	耐震対策不 変又は耐震 対策実施済 みの学校数 X	耐震対策 実施率 Y=X/T
	A	B	C	D																																						
長野県	998	5	5	3	99.5%	60	28	9	5	0	0	令和2年度中	学校数が多く事業の平準化を図り、耐震化を進めるため	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	209	209	0	79	79	79	100.0%	0	0.0%										
長野市	11	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%										
合計	1,009	5	5	3	99.5%	60	28	9	5	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	2	2	0	209	209	0	80	80	80	100.0%	0	0.0%										

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岐阜県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)										
	非木造						木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井	吊り天井・照明・スプラウト・ゴールの全てが落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てが落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が無い棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)									建築物ごとの公表状況	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T
	全棟数	耐震性が無い棟数	左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済棟数	左記のうち、1階0.3未満の棟数										A	B	C	D	F	G	H	I=B										
岐阜県	381	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	133	133	0	63	63	63	100.0%	63	100.0%
岐阜市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
関市	17	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	2	2	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
中津川市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	0	1	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	388	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	2	2	0	136	135	1	66	65	64	98.5%	64	97.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：静岡県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)															構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造										木造					α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検状況			耐震対策状況				
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が ない棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性が ない棟数										耐震性が ない棟数 (見込み) のうち、 0.7未満 の棟数	左記のう ち、 0.7未満 の棟数	E'=(A'-B')/A'	落下防止対策 が実施済みの 棟数 (※3)	落下防止対策 が実施済みの 棟数 (※3)	落下防止対策 が実施済みの 棟数 (※3)	落下防止対策 が実施済みの 棟数 (※3)	落下防止対策 が実施済みの 棟数 (※3)
	A	B	C	D												F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'								
静岡県	800	1	1	0	99.9%	0	0	1	1	0	0	令和2年度中	建替えに当たり改めて耐震診断したところ、基準を下回ったため	2	0	0	0	100.0%	未公表	実施済	8	8	0	162	161	1	90	90	90	100.0%	90	100.0%
静岡市	21	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	2	0	2	4	4	0	2	2	1	100.0%	0	0.0%
浜松市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	4	4	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
沼津市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	1	0	1	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
富士市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	838	1	1	0	99.9%	0	0	1	1	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	12	9	3	172	171	1	95	95	93	100.0%	92	96.8%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：滋賀県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震化がない建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※1)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				現状			耐震化率	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震化がない棟数	耐震化がない建物の中で、第二次診断実施済み棟数(※1)	左記のうち、 吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※3)										耐震点検実施済校数	うち、学校設置者による点検実施済校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率				
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済み棟数)	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数																					A'	B'	C'	D'
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
滋賀県	467	0	0	0	100.0%	18	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	24	52.2%
合計	467	0	0	0	100.0%	18	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	24	52.2%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：京都府）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造							木造								耐震点検状況					耐震対策状況											
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について、管理者や地域住民への説明状況	落下天井を有する棟数 高さが6mを超える天井	落下天井・照明・スプラウトゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)		落下天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施状況		耐震対策状況										
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、0.7未満の棟数		耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(見込み)	耐震性がない棟数(見込み)												耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	耐震点検実施済校数	うち、学校設置者による点検実施済校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済以外の学校数	耐震対策実施率			
A	B	C	D	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
京都府	535	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	108	108	0	55	55	55	100.0%	0	0.0%	
京都市	62	9	9	7	85.5%	15	8	9	9	8	4	令和5年度中	業者による耐震診断結果に不備があったため、また、耐震性のない棟を保有する学校を移転・再編予定であるが、移転・再編に向けた調整に時間を要したため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	2	2	0	21	21	0	9	9	9	100.0%	9	100.0%
合計	597	9	9	7	98.5%	15	8	9	9	8	4	—	—	0	0	0	0	—	—	3	3	0	129	129	0	64	64	64	100.0%	9	14.1%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：大阪府）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造							木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がいない建物について、管理者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 N=O+P	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※3) O	対策未実施の棟数(一部未実施含む) P	吊り天井を有していない棟数 照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4) Q=R+S	R	S	全学校数 T	耐震点検状況			耐震対策状況				
	全棟数	耐震性がいない棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	耐震化率	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がいない棟数										左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	耐震化率	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X
大阪府	1,121	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	153	153	0	134	134	0	100.0%	0	0.0%
大阪市	142	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	34	34	0	21	21	21	100.0%	21	100.0%
堺市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
岸和田市	11	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	3	2	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%
東大阪市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	1,293	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	194	193	1	158	157	23	99.4%	22	13.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：兵庫県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造							木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について管理者や地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 N=O+P	天井・照明・吊り下げゴールの落下防止対策実施済み棟数(※3) O	対策未実施の棟数(一部未実施含む) P	天井を有していない棟数 Q=R+S	照明・バスケットゴールの落下防止対策実施済み棟数(※4) R	対策未実施の棟数(一部未実施含む) S	全校校数 T	耐震点検状況			耐震対策状況				
	全棟数	耐震性が無い棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が無い棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性が無い棟数										左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数(※1) C'	左記のうち、天井高0.7未満の棟数 D'	耐震化率 E'=(A'-B')/A'	耐震点検実施済校数 U	うち、学校設置者による点検実施済校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不変又は耐震対策実施済以外の学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X
兵庫県	1,343	0	0	0	100.0%	23	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	6	6	0	188	188	0	129	129	0	100.0%	0	0.0%
神戸市	28	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	18	18	0	8	8	8	100.0%	8	100.0%
姫路市	33	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	5	5	0	3	3	3	100.0%	3	100.0%
尼崎市	15	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	7	7	0	3	3	3	100.0%	0	0.0%
明石市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
西宮市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	2	2	0	2	2	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
伊丹市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	1,452	0	0	0	100.0%	23	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	9	9	0	222	222	0	147	147	16	100.0%	13	8.8%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：奈良県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が ない棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が ない棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数										耐震性が ない棟数	耐震性が ない建物の中で、 第二次診断 実施済棟数 (※1)	左記のうち、 高さが6mを超える天井 の棟数	耐震性が ない棟数	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	落下防止対策未実施の棟数 (※3)	照明・バスケッドゴールの全て の落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	全学校数
	A	B	C	D											F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'									
奈良県	266	5	5	0	98.1%	37	28	16	5	4	1	令和4年度中	学校全体の整備に係る検討に時間を要していたため	0	0	0	0	—	公表済	実施済	2	0	2	71	66	5	33	33	0	100.0%	0	0.0%
奈良市	10	0	0	0	100.0%	1	1	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	1	1	1	1	1	0	100.0%	0	0.0%
次和高田市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	1	1	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%	
五條市	2	1	1	1	50.0%	1	1	1	1	0	0	令和2年度中	移転計画があるため	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
山添村	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	—	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
合計	284	6	6	1	97.9%	39	31	17	6	4	1	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	—	3	1	2	73	67	6	37	37	2	100.0%	1	2.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：和歌山県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造							建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について、管理者や地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井	天井・照り天井・照り天井・照り天井の落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てに落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況			
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	公表済	未実施	N=O+P	O	P									Q=R+S	R	S	全校校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率 W=U/T
	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、0.3未満の棟数		耐震性が無い棟数(H29.4.1現在)	耐震性が無い棟数(H30.4.1現在)	耐震性が無い棟数(H31.4.1現在)							耐震性が無い棟数(R2.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み)(R3.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み)(R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が無い棟数	左記のうち、0.3未満の棟数							
A	B	C	D	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E			T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T					
和歌山県	364	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	84	60	24	36	36	36	100.0%	29	80.6%
和歌山市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
海南市	4	3	3	0	25.0%	4	4	4	3	3	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	374	3	3	0	99.2%	4	4	4	3	3	3	0	0	0	0	0	0	3	2	1	86	62	24	38	37	37	97.4%	30	78.9%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：鳥取県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 ※(※3)	吊り天井・照明・スプラウトゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 ※(※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 ※(※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				現状			耐震化が遅れている理由 (自由記載)	耐震化率	建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(見込み)	左記のうち、 ①値0.3未満の棟数										耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率				
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数(見込み)	左記のうち、 ①値0.3未満の棟数	耐震化率	全棟数	耐震性が低い棟数																					耐震性が低い棟数(見込み)	左記のうち、 ①値0.3未満の棟数	耐震化率	α
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=Q+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
鳥取県	212	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	55	55	0	24	24	24	100.0%	24	100.0%
合計	212	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	55	55	0	24	24	24	100.0%	24	100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：島根県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)										
	非木造						木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震化がない建築物について、地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 N=O+P	天井・照明・バスケットゴールの落下防止対策未実施の棟数(一部未実施含む) O	対策未実施の棟数 (一部未実施含む) P	天井を有していない棟数 照明・バスケットゴールの落下防止対策未実施の棟数(※4) Q=R+S	R	S	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				現状			全棟数	耐震化率 E=(A-B)/A	耐震化が滞っている理由 (自由記載)	全棟数	耐震化がない棟数 建築物の中で、第二次診断済みの棟数 A'	耐震化がない棟数 左記のうち、 ①値0.3未満の棟数 B'									耐震化がない棟数 左記のうち、 ②値0.7未満の棟数 C'	耐震化がない棟数 左記のうち、 ③値0.7未満の棟数 D'	E'=(A'-B')/A'	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T		
	A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G																								H	I=B
島根県	314	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	—	8	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	87	75	12	36	36	36	100.0%	36	100.0%
松江市	7	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	321	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	0	—	—	8	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	88	76	12	37	37	37	100.0%	37	100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岡山県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について、管理者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さ6mを超える天井	吊り天井・照り天井・照明・スポットゴールの全てを落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てを落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	建築物ごとの公表状況	α	β	N=O+P	O									P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い建物の中で、第二次診断実施済棟数	左記のうち、0.3未満の棟数		耐震性が無い棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H31.4.1現在)							耐震性が無い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い建物の中で、第二次診断実施済棟数(※1)										
A	B	C	D	E	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
岡山県	628	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%	—	—	2	2	0	138	138	0	52	52	14	100.0%	3	5.8%
岡山市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
倉敷市	12	8	4	3	33.3%	8	8	8	8	8	8	未定	今後検討する市立高校の教育体制等の動向を見ながら進めているため	3	3	0	0	0.0%	未公表	未実施	0	0	0	5	5	0	5	5	5	100.0%	2	40.0%
玉野市	10	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	3	3	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
井原市	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
高梁市	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—	1	1	0	0	0.0%	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	653	8	4	3	98.8%	8	8	8	8	8	8	—	—	6	4	0	0	33.3%	—	—	3	3	0	147	147	0	62	62	22	100.0%	6	9.7%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：広島県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するもの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)						
	非木造							木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がいない建物について、管理者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 N=O+P	吊り天井・照明・スプラウト・ゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数 照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況				
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	左記のうち、 建物の中で、第二次診断済 実済棟数(※1)	左記のうち、 建物の中で、第二次診断済 実済棟数(※1)								耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率 Y=X/T			
	全棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断済実済棟数)	左記のうち、建物の中で、第二次診断済実済棟数		耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数							耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数						耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数	耐震性がいない棟数
A	B	C	D	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	α	β	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
広島県	956	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	100.0%	—	4	4	0	165	165	0	82	82	82	100.0%	54	65.9%
広島市	37	0	0	0	100.0%	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	7	5	2	16	16	0	9	9	0	100.0%	0	0.0%
呉市	11	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
尾道市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
福山市	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	1,006	0	0	0	100.0%	3	3	0	0	0	0	9	0	0	0	100.0%	—	11	9	2	184	184	0	94	94	84	100.0%	56	59.6%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山口県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)										
	非木造							木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震化がない建築物について地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率			現状				耐震化率											全学校数	耐震点検実施済学校数	うち、学校設置者による点検実施済棟数	耐震点検実施率	耐震対策不又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率				
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、高さが6mを超える天井の棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数(※1)	左記のうち、高さが6mを超える天井の棟数	耐震化率	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R							S	T	U	V
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'															
山口県	521	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	3	3	0	126	126	0	57	57	57	100.0%	0	0.0%	
下関市	7	1	0	0	85.7%	1	1	1	1	1	1	未定	耐震がないため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	4	4	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	528	1	0	0	99.8%	1	1	1	1	1	1	—	—	0	0	0	0	—		3	3	0	130	130	0	58	58	58	100.0%	0	0.0%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：徳島県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 (※1)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※3)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況										
	現状				耐震化率			耐震化が遅れている理由 (自由記載)	現状				耐震化率										α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建物の中で、第二次診断実施済み棟数	左記のうち、半0.3未満の棟数	耐震化率 (H29.4.1現在)	耐震化率 (H30.4.1現在)	耐震化率 (H31.4.1現在)		耐震化率 (R2.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度																								
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T					
徳島県	283	0	0	0	100.0%	11	11	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	55	55	0	33	33	33	100.0%	33	100.0%					
徳島市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%					
合計	288	0	0	0	100.0%	11	11	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	56	56	0	34	34	34	100.0%	34	100.0%					

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：香川県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)																						
	非木造						木造								建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況																
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	耐震性が低い棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (H31.4.1現在)	耐震性が低い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が低い棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が低い棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)										全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い建物の中で、第二次診断実施済み棟数(※1)	左記のうち、高さが6mを超える天井の棟数	耐震化率	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	全校校数	耐震点検実施済校数	うち、学校設置者による点検実施済校数	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
	A	B	C	D																																						
香川県	334	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	—	3	1	2	82	82	0	29	29	29	100.0%	29	100.0%									
高松市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	—	2	1	1	2	0	2	1	1	0	100.0%	0	0.0%									
合計	346	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	—	5	2	3	84	82	2	30	30	29	100.0%	29	96.7%									

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：愛媛県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造						木造							建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化率			現状				耐震化率										全棟数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率					
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数															耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	左記のうち、値0.3未満の棟数	耐震化率	α
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'															
愛媛県	414	0	0	0	100.0%	16	0	0	0	0	0	—	—	7	0	0	0	100.0%	—	—	18	18	0	102	102	0	56	56	56	100.0%	26	46.4%
合計	414	0	0	0	100.0%	16	0	0	0	0	0	—	—	7	0	0	0	100.0%			18	18	0	102	102	0	56	56	56	100.0%	26	46.4%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：高知県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造							木造							建築物の耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率			現状				耐震化率											全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率				
	全棟数	耐震性がない棟数	左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数	左記のうち、未診断の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数															左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数(※1)	左記のうち、未診断の棟数	耐震化率	α
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'															
高知県	326	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	—	—	3	0	0	0	100.0%	—	—	7	7	0	46	45	1	35	35	35	100.0%	25	71.4%
高知市	10	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	—	0	0	0	4	0	4	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	336	0	0	0	100.0%	1	1	0	0	0	0	—	—	3	0	0	0	100.0%			7	7	0	50	45	5	36	36	35	100.0%	25	69.4%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福岡県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造							木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が無い建物について、管理者や地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 数(※1)	天井・吊り天井・照り天井の全て の落下防止対策実施済み棟数 (※3)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全て の落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P									Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い建物の中で、第二次診断実施済み棟数	左記のうち、0.3未満の棟数		耐震性が無い棟数 (H29.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H30.4.1現在)	耐震性が無い棟数 (H31.4.1現在)							耐震性が無い棟数 (R2.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性が無い棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性が無い棟数	耐震性が無い建物の中で、第二次診断実施済み棟数(※1)									
A	B	C	D	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E															
福岡県	1,255	0	0	0	100.0%	7	2	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	4	4	0	327	327	0	94	94	20	100.0%	8	8.5%
北九州市	9	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	4	4	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
福岡市	36	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	6	6	0	3	3	0	4	3	3	75.0%	2	50.0%
久留米市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	4	4	0	2	2	2	100.0%	1	50.0%
嘉麻市	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
鞍手町	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
市県高等学校組合	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
私立高等学校等	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,329	0	0	0	100.0%	7	2	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	10	10	0	342	341	1	105	102	26	97.1%	12	11.4%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：佐賀県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況	屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)										
	非木造							木造																								
	現状							現状																								
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、1階0.3未満の棟数	耐震化率 (H29.4.1現在)	耐震性がない棟数 (H30.4.1現在)	耐震性がない棟数 (H31.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (R3.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由 (自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数		耐震性がない建築物の中で、第二次診断実施済棟数(※1)	左記のうち、1階0.7未満の棟数	耐震化率 (E=(A-B)/A)	建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建築物について、地域住民への説明状況	天井を有する棟数 高さが6mを超える天井	天井・照明・スプラウト・ゴールの全てが落下防止対策実施済の棟数(※3)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てが落下防止対策実施済の棟数(※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	全校数	耐震点検実施済校数	うち、学校設置者による点検実施済校数	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不変又は耐震対策実施済以外の学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
佐賀県	300	2	2	2	99.3%	2	2	2	2	2	0	令和3年度中	開発協議等の遅れにより、完了(移転)予定が令和3年度となっているため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	23	22	1	58	58	0	36	36	0	100.0%	0	0.0%
合計	300	2	2	2	99.3%	2	2	2	2	2	0	—	—	0	0	0	0	—	—	23	22	1	58	58	0	36	36	0	100.0%	0	0.0%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：長崎県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)					左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)										
	非木造						木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性が低い建物について、地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井 有する棟数 (※3)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況						
	現状				耐震化率			耐震化が遅れている理由 (自由記載)	現状				耐震化率									全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不変又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率				
	全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数 [左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数]	耐震性が低い棟数 [左記のうち、1階0.3未満の棟数]	耐震化率 (H29.4.1現在)	耐震化率 (H30.4.1現在)	耐震化率 (H31.4.1現在)		耐震化率 (R2.4.1現在)	耐震化率 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震化率 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率 が100%となる年度																全棟数	耐震性が低い棟数	耐震性が低い棟数 [左記のうち、建物の中で、第二次診断実施済棟数 (※1)]	左記のうち、1階0.3未満の棟数
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
長崎県	518	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	14	14	0	108	108	0	56	56	56	100.0%	56	100.0%
長崎市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	525	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	—	14	14	0	110	110	0	57	57	57	100.0%	57	100.0%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：熊本県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)							左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)								
	非木造																														
	現状									現状																					
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(※20.4.1現在)	耐震化率	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(※20.4.1現在)	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(※21.4.1現在)	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(※22.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み)	耐震性がない棟数(見込み)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由(自由記載)	全棟数	耐震性がない棟数	耐震化率	建築物の公表状況	耐震性がない建築物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数(※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井)	吊り天井・照明・バスケットゴールの全てに落下防止対策実施済み棟数(※3)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てに落下防止対策実施済み棟数(※4)	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不適合は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
熊本県	786	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	—	9	0	0	0	100.0%	—	1	1	0	121	121	0	50	50	50	100.0%	49	98.0%
熊本市	15	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—	0	0	0	4	4	0	2	2	2	100.0%	2	100.0%	
合計	801	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	0	—	9	0	0	0	100.0%	—	1	1	0	125	125	0	52	52	52	100.0%	51	98.1%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：大分県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)													構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)							左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)									
	非木造													木造		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全てに落下防止対策実施済み棟数 (※3)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てに落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況					
	現状				耐震化率				耐震化が100%となる年度					全棟数	耐震化率									全棟数	耐震化率	全棟数	耐震化率	全棟数	耐震化率	全棟数	耐震化率	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(注記のうち、第2次診断等実施済棟数)	注記のうち、第0.3未満の棟数	耐震化率 (R2.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R3.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R3.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性がない棟数 (見込み) (R3.4.1現在)	耐震性がない棟数 (見込み) (R4.4.1現在)	耐震化率	耐震化率	耐震化率																			耐震化率
A	B	C	D	E=(A-B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T	
大分県	392	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	0	132	132	0	41	41	41	100.0%	41	100.0%
合計	392	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%	—	0	0	0	132	132	0	41	41	41	100.0%	41	100.0%	

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：宮崎県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)							左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)							
	非木造														木造		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さ6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全てに落下防止対策実施済み棟数 (※3)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全てに落下防止対策実施済み棟数 (※4)	対策未実施の棟数 (一部未実施含む)	耐震点検状況			耐震対策状況			
	現状				耐震化率				耐震化が100%となる年度				耐震化が遅れている理由 (自由記載)	現状		全棟数									耐震化率	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不詳又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(注記のうち、第2次診断等実施済棟数)	注記のうち、R2.4.1未満の棟数	耐震化率 (R2.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R2.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R3.4.1現在)	耐震性がない棟数 (R4.4.1現在)	I=B	J	K	L		M	A'																
A	B	C	D	E=(A-B)/A'	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'-B')/A'	α	β	N=O+P	Q=R+S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T				
宮崎県	483	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	1	1	0	72	72	0	38	38	38	100.0%	26	68.4%
合計	483	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%	—	1	1	0	72	72	0	38	38	38	100.0%	26	68.4%

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：鹿児島県）

高等学校

令和2年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化(棟単位)														構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等(屋体・武道場・講堂・屋内プール)で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策(※2) ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井(棟単位)						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策(学校単位)											
	非木造							木造							建築物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について、関係者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井	吊り天井・照り天井・照明・スポットの全て	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全て	対策未実施の棟数(一部未実施含む)	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況							
	現状				耐震化率 E=(A-B)/A	現状			耐震化率 E'=(A'-B')/A'	耐震化が滞っている理由(自由記載)	建築物ごとの公表状況	α	β	N=O+P										O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない棟数(左記のうち、建築物の中で、第二次診断実施済棟数)	左記のうち、0.3未満の棟数		耐震性がない棟数(H29.4.1現在)	耐震性がない棟数(H30.4.1現在)	耐震性がない棟数(H31.4.1現在)							耐震性がない棟数(R2.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み)(R3.4.1現在)	耐震性がない棟数(見込み)(R4.4.1現在)	耐震化率が100%となる年度	耐震化が滞っている理由(自由記載)	A	B	C	D											
鹿児島県	576	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	116	116	0	61	61	61	100.0%	46	75.4%
鹿児島市	38	0	0	0	100.0%	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	3	3	3	100.0%	2	66.7%	
鹿屋市	6	0	0	0	100.0%	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%	
出水市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%	
指宿市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%	
霧島市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%	
合計	647	0	0	0	100.0%	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	100.0%	0	0	0	132	130	2	68	65	65	95.6%	49	72.1%	

